

旭川市立新富小学校 教育目標『自ら学ぶ 心豊かで たくましい子どもの育成』



新富小だより

令和7年
4月30日発行

《本年度の重点教育目標》

認め合い 支え合い 学び合う子どもの育成

No.1

～認め合い 支え合い 学び合う活動を通して 仲間との関係を深め 子どもたちの人間性を高める～

Have a nice GW!!

旭川市立新富小学校

校長 工藤 真



あっという間に4月が終わります。1年生は徐々に学校生活にも慣れ、1年生教室は毎日、元気な声であふれています。2年生以上の児童も当初は緊張した面持ちでしたが、すっかり今まで通りの学校生活に戻り、毎日元気に過ごしています。ちょっぴり成長した新学年でのスタートとなったようです。子どもたちは、いい表情で過ごしており、令和7年度の新富小学校は良いスタートが切れたと感じています。

保護者の皆様におかれましては、19日の参観日、保護者懇談には、ご多用の中、多くの方々にお越しいただき、誠にありがとうございます。授業参観では、入学・進級した子どもたちの様子をご覧いただきました。また、全体懇談では、今年度の本校の教育についての大枠をお話しさせていただきました。社会が様々な問題を抱える中、学校へもその余波が少なからずありますが、保護者や地域の皆様のご協力を得て、新富小学校も更なるアップデートを図っていきたいと考えます。

さて、すでにゴールデンウィークが始まっていますが、後半の4連休では、色々な予定を立てているご家庭もあるかと思います。旭川も、この連休を使って訪れる観光客等、普段とは違った様子になることが考えられます。子どもたちも自転車に乗って出かけることも多い時期、外出時には、くれぐれも自転車の事故には気を付けてほしいものです。ご家庭でも注意喚起をよろしくお願いします。また、一昨年の4月1日から自転車のヘルメット着用が、年齢に関わらず「努力義務」となりました。「〇〇をするよう努めなければならない。」と法律で定義されています。

今回の場合、ヘルメットを付けなくても処罰の対象にはなりませんが、「命に関わること」ですので、ヘルメットの着用はした方がいいと考えます。私もプライベートでは、年中ヘルメットをかぶっているのですが、ヘルメットの重要性和安全性を認識していますが、あると無いとでは、事故に至った過程でその怪我の程度等が大きく変わってきます。特に頭部の損傷は致命的となります。ぜひご家庭でも注意喚起と合わせて、対応をお願いしたいと思います。



また、普段から車通りの多い新富小学校周辺ですが、信号機や道路標識などもぜひお子さんと確認していただければと思います。特に歩行者信号の青が点滅しているときはどうするのか? 「止まれ」の標識はどういう意味なのか? などはたとえ高学年であっても、きちんと理解しておくべき大切な交通ルールです。ご協力をよろしくお願いします。

その他にも「不審者対応」「火の取り扱い」「水の事故」「生活リズムの変化」など、ご家庭でも、お子さんと再度確認したり、注意喚起を促したりしていただきますようお願いいたします。

5月は、運動会に向けての準備や練習が始まります。ゴールデンウィーク明けは元気な新富っ子と会えるのを楽しみにしています。各ご家庭でも、素敵なゴールデンウィークをお過ごしください。

5月